

新刊紹介

三国町史 印牧邦雄編集 三国町教育委員会発行 昭和三十九年三月 A5 一〇五七頁 索引二〇頁 原色図版一枚 普通図版五〇枚 折込図表三枚

三国町が七年の歳月と多額の予算を投入して編さんした大著である。自然、古代、中世、近世、近代、戦後の六章に分けて詳述してある。三国町はもともと史料が多いという事情もあるが、やはり編集関係者の識見と労苦によつて、このような内容豊富な著述になつたものである。町外の専門家を多数執筆委員に動員したことも成功の一因になつていよう。

ただ本書も細部の詳述に力がそがれ、全体を概観するような序章が欠けているので、町外の読者にはいくぶん不親切である。たとえば三国町の地図が、五万分の一度のものさえもない。旧三国町については更に詳しい市街図が必要である。これがないたため地名や社寺名があつても、それがどこだかわからない。

(杉原丈夫)